とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	2025/8/1～2025/8/8
クラス名（年齢）	ひよこ組(0歳児)
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

水の感触を楽しむ

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・先月から保育園生活で初めての水遊びをしており、その前から手洗い等で水に触れた際に手を叩く様子が見られ水に興味を示す子どもたちの姿が見られたため

2、活動スケジュール

・水面を叩く、水が落ちる様子を見て掴もうとするなどして水の感触を知ったり、玩具で水を掬うなどして遊ぶ

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・水の入ったたらい
・水遊び用の玩具(じょうろ、マヨネーズの容器、キャップに穴を開けたペットボトル、シャベルなど)

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・子どもたちの遊びを見守り、いろいろな遊び方を提示して発展させていくことを通して水に親しんで楽しむ
・温水を身体にかけるなどして気持ちよさを感じる

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・キャップに穴の開いたペットボトルや、じょうろから水を垂らすと掴もうとする姿が見られた ・水面を叩き、跳ね返る水に喜ぶ子どももいれば驚く子どももいた ・じょうろ、マヨネーズの空容器に水を入れ、保育者が遊んでみせると、子どもも真似をして上手に水を出して遊ぶことができた ・太陽が水に反射してキラキラと光っていることが気になるようで水面を触ってみたり、握ろうとしていた ・少しずつ遊び方を覚えてきて、シャベルやアイスクリームのコーンの玩具で水を掬って遊ぶなどして楽しんだ	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・夏の自然に触れることが初めての子どももおり、「水」がどのようなものなのか触ったり、掴もうとすることで知ろうとする姿を見ることができた。始めはじっと保育者を見て動かず探っている様子の子どもたちだったが、回数を重ねて遊ぶうちに自ら玩具を持ったり、新しい玩具に興味を持ち遊ぶことができた。太陽の反射に気づいて興味を持ち自ら手を伸ばすなどの姿が見られた。